

報道関係各位

ー開学20周年記念ー

「平成30年度岩手県立大学公開講座・滝沢キャンパス講座」開催について

岩手県立大学では、平成30年度の公開講座・滝沢キャンパス講座を以下のとおり開催します。
今年は開学20周年を記念し、「ここからはじまる、いわての未来～岩手県立大学20年の歩みとこれから～」をテーマに、学内外の講師陣から専門的な立場でわかりやすくお話いただきます。
より多くの皆様に受講していただきたいので、事前の周知並びに当日の取材・報道について、
よろしくお願いいたします。

記

- 1 日 時 平成30年7月21日（土）、7月28日（土）、8月4日（土）（3日間9講座）
- 2 場 所 岩手県立大学滝沢キャンパス（会場：共通講義棟 講堂）
〒020-0693 岩手県滝沢市巣子 152-52
- 3 内 容 建学の理念に基づき、大学における教育・研究の成果を広く還元し、もって県民
の多様な学習ニーズに応えるとともに、地域社会の教育、学術、文化の発展に貢献
することを目的として開催するものです。

（詳細は別添のチラシを御参照ください）

4 受講料等

- (1) 受講料は、受講回数に関わらず一律 1,000 円です。（受講料 1,000 円で全 9 講座の受講が可能ですが）ただし、高校生以下は無料です。
- (2) 全ての講座に手話通訳・要約筆記通訳が付きます。
- (3) 託児（無料）もあります。（未就学児に限る。事前申込み制）

【問合せ先】岩手県立大学 研究・地域連携室 大須賀・茂内
TEL:019-694-3330 FAX:019-694-3331

7/21(土)

10:00-10:15

開講式

10:15-11:45

講座① 「これまで」と「これから」の岩手県立大学

岩手県立大学 学長 鈴木 厚人

13:00-14:15

講座② 看護学部における専門職育成のあゆみ

ー過去、現在、そして未来へつなげるためにー

看護学部 学部長(教授) 武田 利明

14:45-16:00

講座③ 暮らしの中の「情報」のサイエンス

ースマート社会を生きるための「情報」のすすめー

ソフトウェア情報学部 学部長(教授) 猪股 俊光

7/28(土)

10:30-11:45

講座④ 観光とソーシャルメディア

ー観光情報の発信、収集、拡散ツールとしての
ソーシャルメディアの可能性を考えるー

宮古短期大学部 学科長(教授) 大志田 憲

13:00-14:15

講座⑤ 産・学・自治体/NGO連携研究拠点としての研究・
地域連携本部の活動と今後の展開

研究・地域連携本部 本部長(ソフトウェア情報学部 教授)

村田 嘉利

14:45-16:00

講座⑥ 県産食品を考える

ー県産クルミの特徴を、食品成分から調べてみるとー

盛岡短期大学部 学部長(教授) 千葉 俊之

8/4(土)

10:00-12:00

講座⑦ 東日本大震災から7年余 ー復興の現状と課題ー

●学外講師プロフィール

齋藤 徳美氏

岩手県東日本大震災津波復興委員会・
総合企画専門委員会委員長
岩手大学名誉教授

昭和48年 東北大学大学院工学研究科博士課程修了、工学博士

昭和53年 岩手大学に赴任、教授・理事・副学長を歴任

平成22年 6月、放送大学岩手学習センター長

平成27年 3月、同定年退職、岩手大学名誉教授

13:00-14:15

講座⑧ 地域とつながり、政策形成と評価に貢献する
教育と研究の実践

ー総合政策学部の20年間の活動とこれからの方向性ー

総合政策学部 学部長(教授) 吉野 英岐

14:45-16:00

講座⑨ 赤ちゃんが泣き止まぬとき

ー共感と苦痛のはざまに揺れ動く養育者のこころー

社会福祉学部 学部長(教授) 桐田 隆博

16:00-16:30

閉講式(修了証授与)

※講師・タイトルは変更となる場合がありますので御了承ください。

開学20周年記念

2018
20th Iwate
Prefectural
University平成
30
年度

岩手県立大学公開講座

滝沢キャンパス講座 受講生募集



開催期間 | 7/21(土)、28(土)、8/4(土)

開催場所 | 岩手県立大学滝沢キャンパス(会場: 共通講義棟 講堂)
〒020-0693 岩手県滝沢市巢子152-52受講料 | 受講回数に関わらず 一律 1,000円 [受講料1,000円で全9講座を受講できます。]
但し、高校生以下は無料となります。お申込み先 | 岩手県立大学
お問合せ先 | 研究・地域連携室〒020-0611 岩手県滝沢市巢子152-89
TEL: 019-694-3330
FAX: 019-694-3331
E-mail: koukaikouza@ml.iwate-pu.ac.jp
https://www.iwate-pu.ac.jp/

- 受講申込受付後に別途送付する振込用紙により指定口座へ振込願います。
- 5講座以上受講し、希望する方に修了証を発行します。
- 講義内容を載せた報告集を希望者に送付します。(来年3月頃発送予定)なお、報告集は本学HPへも掲載を予定しています。
- 全ての講座に手話通訳・要約筆記通訳が付きます。
- 託児(無料)もあります。(未就学児に限る。事前申込み制) ※人数に制限がありますので御希望に添えない場合もあります。

“ここからはじまる、いわての未来”

ー岩手県立大学20年の歩みとこれからー

開講にあたって

岩手県立大学 学長 鈴木 厚人

岩手県立大学は、今年4月に開学20周年を迎えました。本学では、開学以来、大学の教育・研究の成果を広く還元し、県民の皆様の多様な学習ニーズに応えるとともに、地域社会の教育・学術・文化の発展に貢献することを目的に、毎年公開講座を開講し、これまで延べ3万人を超える皆様に受講いただいております。

今年は開学20周年を記念し、「ここからはじまる、いわての未来～岩手県立大学20年の歩みとこれから～」をテーマに、学内外の講師陣から専門的な立場でわかりやすくお話しできます。

これまでの20年を振り返り、これからの未来を考える機会としていただければ幸いです。

どなたでも受講いただけますので、お気軽にご参加ください。



申込方法

- **平成30年7月5日(木)** までに、はがき、FAX、または電子メールに必要な事項を御記入の上、下記申込み先までお申込みください。なお、当日の申込みも可能です。
- 受講料は、受講回数に関わらず、一律1,000円です(1,000円の受講料で全9講座が受講できます)。但し、高校生以下は無料です。(※お申込み確認後、別途受講の御案内及び振込用紙をお送りします。)
- 御記入いただきました個人情報につきましては十分に注意を払って管理し、講座の運営のために使用させていただきます。また、本学から各種講座の御案内をさせていただくことがあります。
- 障がいをお持ちの方など、特別な配慮(車椅子用駐車場等)が必要な場合は、遠慮なく事前にお知らせください。
- 託児を希望された方には事務局より必要な手続きについて連絡させていただきます。

アクセス

● 電車をご利用の場合

IGR滝沢駅から徒歩15分

IGR時刻表

く だ り	盛岡駅	8:40	9:12	9:35	11:57	13:13	13:48
	滝沢駅	8:55	9:27	9:50	12:12	13:28	14:03
の ぼ り	滝沢駅	12:44	14:38	15:03	15:39	16:38	17:00
	盛岡駅	12:59	14:53	15:19	15:55	16:53	17:15

平成30年5月現在

● バスをご利用の場合

盛岡バスセンター発 (Nanak前) ▶ 県立大学行 約40分

路線バス時刻表

盛岡BC発	8:45	9:15	11:15	11:45	13:40
盛岡駅②番	8:55	9:25	11:25	11:55	13:50
県立大学着	9:28	9:58	11:57	12:27	14:23
県立大学発	11:57	12:27	14:42	16:32	17:27
盛岡駅⑥番	12:27	12:57	15:12	17:02	17:57
盛岡BC着	12:38	13:08	15:23	17:13	18:08

平成30年5月現在

お申込み先 お問合せ先

岩手県立大学 研究・地域連携室

〒020-0611 岩手県滝沢市巣子152-89

電話：019-694-3330

FAX：019-694-3331

E-mail：koukaikouza@ml.iwate-pu.ac.jp



P お車でお越しの際は、岩手県立大学の駐車場を御利用ください。

岩手県立大学 webサイト <https://www.iwate-pu.ac.jp/>

岩手県立大学

検索

申込用紙

チラシのままFAXするか (FAX 019-694-3331)
切り取ってはがきに貼付してお申込みください。

- 受講希望講座に○印を付けてください。

7月21日(土)			7月28日(土)			8月4日(土)		
講座	講座	講座	講座	講座	講座	講座	講座	講座
1	2	3	4	5	6	7	8	9
託児希望 / 有・無			託児希望 / 有・無			託児希望 / 有・無		

- 氏名、年齢、性別、御住所、電話番号、E-mail、御職業、これまでの受講の有無、利用交通手段、修了証の発行 要・不要、報告集の発送 要・不要 (いずれかに○をつけてください)

※御職業、E-mail、利用交通手段以外は必ず御記入ください。

● 氏名 (ふりがな)		男 ・ 女
● 住所 〒		歳
● 電話番号		● 御職業 ※学生の場合は学校名を御記入ください
● E-mail (記入は自由です)		@
● これまでの受講の有無 有 ・ 無		● 利用交通手段 (記入は自由です)
● 修了証の発行 要 ・ 不要		● 報告集の発送 要 ・ 不要
● 備考 (事務局への連絡事項等)		

キ
リ
ト
リ

2018
20th
Iwate
Prefectural
University



岩手県立大学
Iwate Prefectural University

平成 30 年度岩手県立大学公開講座・滝沢キャンパス講座 概要集

No.	月日	時間	テーマ等
1	7/21 (土)	10:15 ～ 11:45	【講義テーマ】「これまで」と「これから」の岩手県立大学 【講師】岩手県立大学 学長 鈴木 厚人 【概要】本学は、県民の皆様の大きな期待と熱意により開学しました。以来、地域に根ざした実学・実践による教育・研究・地域貢献活動を推進し、知の拠点として着実に実績を上げ、約1万2千人の人材を輩出してきました。そして、開学20周年の節目にあたり、少子高齢化、グローバル化、高度情報化などが複雑に交錯する現代社会において、地に根を張り、人間を直視し、教育力、研究力を含む大学力の更なる向上と強化に取り組みます。
2		13:00 ～ 14:15	【講義テーマ】看護学部における専門職育成のあゆみ ～過去、現在、そして未来へつなげるために～ 【講師】看護学部 学部長（教授） 武田 利明 【概要】平成10年の開学以来、看護学部では医療専門職（看護師・保健師・助産師）と教育職（養護教諭・高等学校教諭）の人材育成に取り組んでいます。特に県内の多様な場で活躍している卒業生を紹介し20年の足跡をたどります。教育も一層充実し、県内病院の看護師（卒業生）や地域住民の協力を得た看護技術演習も取り入れており、教育の特徴にもなっています。総合大学のメリットを活かすため、看護技術に関する学部を超えた連携研究も積極的に進めています。得られた研究成果の看護学教育での活用や、臨床現場への応用について考えを述べたいと思います。
3		14:45 ～ 16:00	【講義テーマ】くらしの中の「情報」のサイエンス ～スマート社会を生きるための「情報」のすすめ～ 【講師】ソフトウェア情報学部 学部長（教授） 猪股 俊光 【概要】IoT（モノのインターネット）、ロボット、人工知能（AI）、ビッグデータなどの先端技術の発達により、スマート社会が実現されようとしています。スマート社会では「情報」の活用能力が求められます。この情報とは何なののでしょうか。情報は、長さや重さのように測ることができるのでしょうか。あるいは、情報を加えたり、分けたりできるのでしょうか。この講義では、くらしの中に潜む情報を取りあげながら、情報のもつ特性を科学的に解明していきます。
4	7/28 (土)	10:30 ～ 11:45	【講義テーマ】観光とソーシャルメディア ～観光情報の発信、収集、拡散ツールとしてのソーシャルメディアの可能性を考える～ 【講師】宮古短期大学部 学科長（教授） 大志田 憲 【概要】少子高齢化等により定住人口が減っていくなかで、多くの地域が観光によって交流人口を増加させようとしています。また、観光は今後 ICT（Information and Communication Technology）の影響を大きく受けると考えられている分野でもあり、国内、海外からの旅行者の多くは、SNS やブログなどのソーシャルメディアを利用して様々な情報を得ていることもわかっています。そこで、本講義では日本、岩手県の観光の現状や観光における ICT 利用について整理し、ソーシャルメディアの中でも利用者の多い Twitter による県内観光地に関する投稿数なども紹介しながら、これからの観光とソーシャルメディアについて考えていきたいと思います。
5		13:00 ～ 14:15	【講義テーマ】産・学・自治体/NGO 連携研究拠点としての研究・地域連携本部の活動と今後の展開 【講師】研究・地域連携本部 本部長 村田 嘉利 (ソフトウェア情報学部 教授) 【概要】研究・地域連携本部は、岩手県立大学が法人化された2005年に、「地域連携研究センター」として発足しました。当本部は、地域政策研究センターといわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター（i-MOS）を中心に、産学共同研究、岩手県と連携した地元企業への技術支援、県内の自治体や NGO と連携した地域の問題解決に積極的に取り組んでいます。本講演では、これまでの主な取り組みや成果について説明した後、今後の取り組みについてご紹介いたします。

※当日の講義においては、内容を若干変更する場合があります。御了承ください。

No.	月日	時間	テーマ等
6	7/28 (土)	14:45 ～ 16:00	【講義テーマ】県産食品を考える ～県産クルマミの特徴を、食品成分から調べてみると～ 【講師】盛岡短期大学部 学部長（教授） 千葉 俊之 【概要】クルマミは、岩手を代表する食材のひとつです。食文化との関わりも深く、県内にはクルマミを利用した郷土料理が多数あり、その種類は、他県を圧倒しています。また、おいしい味の例えとして「くるみあじがする」という言葉もあります。県産クルマミが、味わい深いことは、ご存知だと思いますが、意外にも含まれている成分を分析し、その特徴を調べた報告はありませんでした。今回、国内外産クルマミを分析して、食品成分からみた県産クルマミの特徴を調べましたので、ご紹介いたします。
7	8/4 (土)	10:00 ～ 12:00	【講義テーマ】東日本大震災から7年余 ～復興の現状と課題～ 【講師】岩手大学 名誉教授 齋藤 徳美 岩手県東日本大震災津波復興委員会・総合企画専門委員会 委員長 【概要】2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）により、岩手県で6千名、全国で2万名近い津波による犠牲者を出しました。岩手県は「安全の確保」・「なりわいの再生」・「暮らしの再建」を柱とする復興計画を策定し、事業を推進してきました。 震災から7年余が経過しましたが、復興の現状と課題について紹介し、今後の地域創生の在り方について皆さんと共に考えたいと思います。
8		13:00 ～ 14:15	【講義テーマ】地域とつながり、政策形成と評価に貢献する教育と研究の実践 ～総合政策学部の20年間の活動とこれからの方向性～ 【講師】総合政策学部 学部長（教授） 吉野 英岐 【概要】総合政策学部は開学以来、岩手県に立地する公立大学の新しい学部として、地域の発展に資する教育研究活動に力をいれてきました。講座では条例、地方自治、産業、生活、自然環境などさまざまな分野で行ってきた地域志向の研究活動を紹介します。次いで、これからの課題として、岩手県の新しい長期総合計画のキーワードにもなっている「幸福度」について、本学部の複数の教員が参加した研究会での討議を踏まえて、その考え方と活用方法をご紹介します。
9		14:45 ～ 16:00	【講義テーマ】赤ちゃんが泣き止まぬとき ～共感と苦痛のはざまに揺れ動く養育者のこころ～ 【講師】社会福祉学部 学部長（教授） 桐田 隆博 【概要】ヒトの赤ちゃんはなぜ泣くのでしょうか？この当たり前のような事実について、他の動物との比較も交えて考えてみましょう。たとえば、ほ乳類は、その養育形態の観点から2種類に分類できます。ひとつは赤ん坊を巣穴に隠して間歇的に哺乳する種類であり、もうひとつは母親と赤ん坊が常に密着して頻繁に哺乳する種類です。さて、ヒトは本来どちらの仲間なのでしょう。実は、この哺乳形態とヒトの赤ちゃんが泣くことには関連があるのです。まずは、このあたりから考えてみましょう。